

路地裏発掘プロジェクト

メンバー：道面桜，中本駿亮，尾村綾音

目次

- 1 活動概要
- 2 路地裏の空間的特徴
- 3 学内アンケート調査
- 4 学内インタビュー（路地裏に行く人）
- 5 考察

1. 活動概要

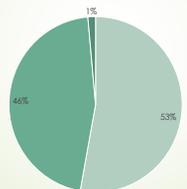
- 活動目的：路地裏に行く人の視点から路地裏の魅力を知る。
- 活動内容：参与観察、学内アンケート調査、利用者に対する学内インタビュー
- 対象地域：袋町、中町、小町

2. 路地裏の特徴（大通りとの比較）

- 大通りの筋を1つ外れるところに存在している
- 電線やアスファルトにはこだわりのない
- 似た形のビルが多く、建物はひしめき合っている
- 大通りが人工的に整理された区画であることに対し、路地裏は建物間に余裕があり圧迫感を感じづらい
- 照明が少なく、周囲の建造物の高さによって、昼間でも全体的に暗い雰囲気がある

3. 学内アンケート調査（計76票）

路地裏の人通りを少ないと感じたことがあるか

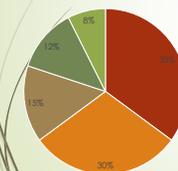


- ・人通りを少ないと感じる
- ・人通りを少ないと感じない
- ・無回答

路地裏と大通りの魅力の比較

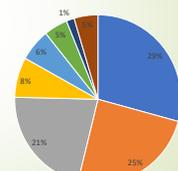
路地裏の魅力

- 静かである
- 自分だけが知っている特別感
- 非日常体験ができる
- レトロな雰囲気がある
- お店の人との繋がりが深い



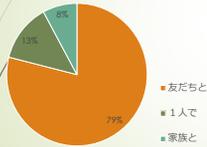
大通りの魅力

- 利便性がある
- 目的の場所が見つかりやすい
- 外観だけでどんなお店が分かります
- その他
- 様々なジャンルのお店が存在
- アットホームに入りやすい
- 駅直に引っかかりやすい
- 無回答

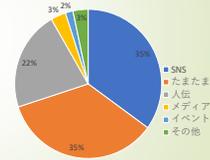


路地裏と一緒に行く相手と行こうと思った経緯

路地裏と一緒に行く相手



路地裏に行こうと思った経緯



路地裏に行かない若者が感じる路地裏への印象

- 路地裏に行ったことがない人の割合は、44%
- うち、今後の意欲がある割合は、21%

行こうと思ったことがあるか



約8割の人が行こうと思った経験がない!

4. 学内インタビューから

路地裏によく行く学生にインタビューを実施した結果から主に2つのことが分かった。

- 路地裏の魅力は?**
全ての場所が知りつくされているわけではない。
見つけづらい分、見つけた時の達成感がある。
- 路地裏の入りづらさとは?**
知られていない分情報が少ないと入りづらいと感じる。
一見つけたお店の看板、お店のSNSや口コミを見て情報を得る。

5. 2つの方法から得られた共通点の考察

- 路地裏の魅力について**
「自分だけが知っている特別感がある」(アンケート項目から)
見つけづらい分、見つけた時の達成感がある。(インタビューから)
↓
たまたま見つけた時の達成感が自分だけが知っている特別感に繋がるのではないかと考察できる。
- 路地裏の入りづらさについて**
路地裏に行かない人のうち、行こうと思ったことがない人の割合が約8割を占めている。(アンケート項目から)
知られていない分情報が少ないと入りづらいと感じる。(インタビューから)
↓
情報の少なさによる入りづらさが、路地裏に行こうと思わない原因の一つではないかと考察できる。

ご清聴ありがとうございました!!